

ANA SHONAI BLUE Ambassador

庄内を元気にするために、地域の中を駆け巡る
ANA SHONAI BLUE Ambassadorの5人。
本紙10月号の特集で、その活動を紹介しました。
この連載では、それぞれの素顔に迫ります。

インタビュー 02 interview

佐藤 菜々子 さん



私は出身が山形市で、高校を卒業するまで地元で暮らしていました。客室乗務員になってから国内外のいろんな所に行っていますが、改めて山形って良い所だと感じてはいました。実家にもよく帰ってきていました。でも、仕事として直接的に山形に関わることは難しいだろうなと思っていました。そんな中で、このブルーアンバサダーの取り組みがあることを知り、手を挙げました。正直に言っても、高校生の頃までは山形の魅力を余り分かっていなかったです。庄内のことも詳しくは知りませんでした。それが今、庄内で暮らすようになって、こんなに四季がはっきりしている地域はないんじゃないかと感じています。

私は元々、家の中で過ごすのが好きなタイプなんですけど、庄内に来たら、ドライブをしたり、スノーボードに行ったり、海に行ったり、アウトドアなことも楽しむようになりました。だからこそ四季の移ろいを鮮明に感じるようになったのかも。
現在、温海地域を中心とした観光PRなどに携わっています。来年度以降に観光庁のモニターツアーを開始できるように、温海を含む庄内地域のPR動画制作のお手伝いや、ツアーコースの選定、道の駅で販売する商品の開発などに取り組んでいます。
自分が表立ってPRするというよりは、地域の皆さんと関わりながら、その声を聞いて、魅力を一緒に掘り起こしていくという感じですかね。そして、それをどうやって外に発信するか考える。どちらかといえば裏方のような役割です。私自身も、その方が自分の性格に合っていると思っています。
昨年10月に移住してきた当時は、「これをやりたい」という明確な目的があった訳ではありません。でも、庄内の方々にいろいろと教えていただきながら活動をするうちに、ブルーアンバサダー各々が、庄内で何をやりたいかを見つけたらと思っています。これからは一緒に庄内を元気にしていきたいと思います！



さとう・ななこ さん

山形市出身。大学時代、スイスとドイツへの留学経験がある。趣味は散歩とカフェ巡り。散歩しながら写真を撮るのが好き。好きな言葉は「日々精進」。



▲鼠ヶ関で海のアクティビティを紹介！



▲モニターツアーの一環で、子供たちと一緒にイカの一晩干しを作っています！